

トラック 3

ん〜〜〜っ、ふう…疲れたあ…。

……んー。

会議が大事なものは、わかってるけど…

次の学祭は、先輩と一緒に成功させたいし…。

ふふっ……頑張らないとね♪

でもお〜♪

頑張るすぎもよくないんじゃないかなあ〜♪

先輩っ……♪ 目の下、クマできてるよっ♪

夜通し学祭の準備してるんでしょ？

もお〜♪ 疲れてるんだっけって言ってくださいよお♪

まひろ、先輩のためならなんだってしてあげるんだから♪

へへっ……やっとなんか二人きりになれたんだしい〜。

まひろが癒してあげますね♪

ん、ふう…。

ほら、こっちこっち。

まひろの膝枕で、先輩の疲れを癒やしてあげる…♪

……あっ、ふふっ♪

…まひろのお膝、もちもちで気持ちいいでしょ？

会議で疲れた体、まひろで癒やされてねえ…♪

え？ 恥ずかしい？w

そんなの気にしな〜い♪

だいじょーぶっ♪ 誰も見てませんよ♪

……んふっ。よしよし、よしよーし…偉い偉い。

今日の先輩、よく頑張りましたねー♪

普段は人前で話すの苦手なのに…会議の時は、一生懸命発言してたし…。

……特に先輩が好きな声優さんについて熱弁してるころ、

すっごく格好よかったなあ。

演説聴いて、まひろも先輩のこと、応援したいなあって思ったもん。

……あ、でも…。

学祭で声優さんに挨拶するときは、まひろも一緒だからね…？

先輩だけで抜け駆けしちゃ、だ一め。

……先輩がアニメが好きなのは、よく知ってるけど、

現実の女の子は…まひろだけを見てて欲しいの…。

だからね…先輩…。

これからもずっと、ずっと…まひろだけの先輩でいて…？

……んふっ。

こうすれば先輩、まひろのおっぱいにしか目が行かないでしょ？

仕上げにい……。

んっ…ぎゅううううううう…♪

ほら、もう絶対に、まひろから離れられない…よね…？

先輩はね…まひろだけのものだから…。他の誰にも、渡したくなんかないんだ…♪

ん、ああ…ほら、先輩…まひろのおっぱい、吸っていいよ…？

よだれでベトベトにして…ん、ああ…

まひろの身体は先輩のモノだって、マーキングして…？

んっ、あ、ああ…あんっ、んっ、ああ…。

あ、ああっ、ふふっ♪

先輩ってば、んっ、ああっ…乳首、くすぐったいよう…♪

はあ、はあ…あ、んっ…先輩、おっぱい好きだよね…あ、ああっ…

でも、こんなにがつついちゃうってことはあ…あ、んんっ。

こっちは、どうかなあ…んっ、ああ…んふふっ♪

思った通り…おちんちん、カッチカチだね…？

んっ、はあ、はあ…前から思ってたけどお…

先輩、アニメみたいに格好いいこと言うくせに…

こっちは性欲に素直だよねえ…♪ ああ、んっ…。

んっ、あ、ああ…しこしこ、しこしこお…♪

あ、んっ…しこ、しこお……あ、もうびくびくって…。

まひろの手、そんなに気持ちいいのかなあ…？

はあ、はあ…んっ…。

……ああ、だからこんなに…。

確かにずっと忙しそうだったし、オナニーする暇もなかったよねえ…。

んっ、ああ…確かに金玉も…ん、ふふっ、パンパン…♪

はあ、はあ…んっ…でも…いいんだよ？

まひろ以外で、オナニーなんてして欲しくないし…。

……あ、今度、オナニー用にまひろの自撮り送ってあげよっか…？

先輩のために、とびつきリエッチな写真、撮ってあげるよ…？

……んっ、ふふっ…じゃあ、決まりだね♪

今度からは、まひろの自撮り意外でオナニー禁止だから…♪

ああ、んっ…シコリ報告もちゃんとしてくれなきゃ…やだよ？

……んふっ、やった♪ 優しい先輩、だあいすき…♪

……あっ、んっ、ちゅこちゅこっ、ちゅこちゅこお…♪

ちゅこ、ちゅこおっ…んっ、あ、ああ…んふふっ♪

おちんちん、我慢汁でぬるぬるうってしてちゃったねえ…？

先輩…そろそろ、限界が近いんじゃない…？ んっ、ああ…

ちゅこちゅこ、ちゅこちゅこお…。

……んふっ、それじゃあ…

手でするのは、おーしまい♪

……あ。

そんな切なそうな声出して、どうしたのかなあ…？

……んー、わざと意地悪してるわけじゃないんだよ…？

先輩を苦しませるのは、まひろも苦しいの…。

でも…先輩がなかなか、彼氏になるって言ってくれないから…

……ねえ…まひろは、いつまでも待つつもりだけど…

あんまり遅いと、先輩の大切なモノ…壊しちゃうかもしれないよ…？

……んふっ、なんてね…？

まひろだって、本当はそんなことしたくないし…

先輩のことも苦しめたくないから…決めるなら、早くしてね？

そして…まひろのこと、安心させて欲しいな…♪

……だから、今日の所は、意地悪するのはこれで終わり。

今度はあ…先輩が座って…♪

んっ、ああ…

最後はあ…先輩の大好きな、まひろのおっぱいで挟んであげるから…

おちんちん、気持ちよくなって…♪

んっ、んっ…んっ、あ、ああ。

んあっ、あ、ああっ…おちんちん、びくって…や、んっ…。
あ、んっ…まひろのおっぱいで、感じてくれてるんだ…？
はあ、はあ…んっ、ああ…よかった…♪ あ、んっ…。
それじゃあ、もっとむぎゅううってしてあげるからあ…
いっぱいまひろのこと、感じてっ…？
……んくっ、あ、ああっ…♪

おちんちんのびくびくっ、とまんないっ…んっ、ああっ…。
先輩、もう、イッちゃいそうなんですよ…？ や、んんっ…。
い、いいよ、先輩っ…んっ、んっ…♪
このまま、まひろの胸につ…あっあっ、んんっ…
ドロドロの精子っ…好きって気持ちと一緒に…
全部、おっぱいの中に出してえっ…♪

あんっ、んっい、ああっ…♪
好きっ…先輩、大好きいっ…んっ、はあ、はあっ…
あっあっ、んんっ…だ、出してっ…出して出してえっ…♪
先輩の匂いで、まひろのこと染め上げてっ…んっ、はあ、はあっ…
んくっ、んっ、んんうううっ…♪
ひやうっ…んっ、んん～～～っ…♪

んっ…あ、ああ…はあ、はあ…はあ…はあ…。
あ、んっ…ん、ふふふっ…ありがとね、先輩…♪
こんな一杯出してくれて、まひろ…すごく嬉しい…♪
ん、ああ…先輩の、まひろへの愛…ちゃあんと伝わったよ…？
おっぱいなんて…ほら、精子でベツトベツになっちゃってるし…
頑張っ、金玉の中…全部出してくれたんだよね…？
……先輩のそういうところ、好き。

大好きだよ、先輩…♪
だから…早く、私だけのモノになってね…？
…約束だよ？